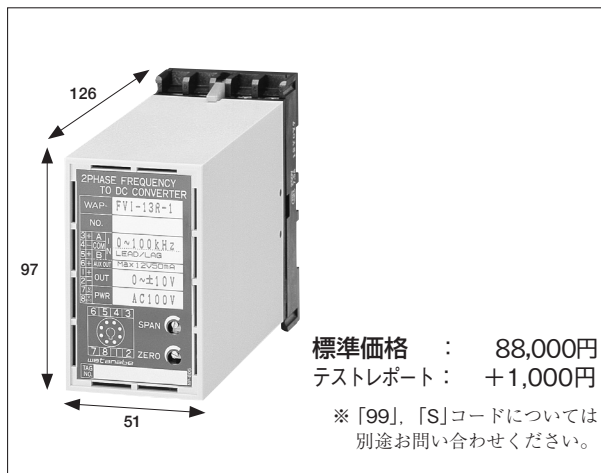


2相パルス/直流変換器(ロータリエンコーダ用)

WAP-FVI



本器は、インクリメンタル形ロータリエンコーダから発信される2相90度位相差パルス信号を、その周波数に比例する大きさで回転方向が識別できるアナログ信号に変換するプラグイン形の信号変換器です。

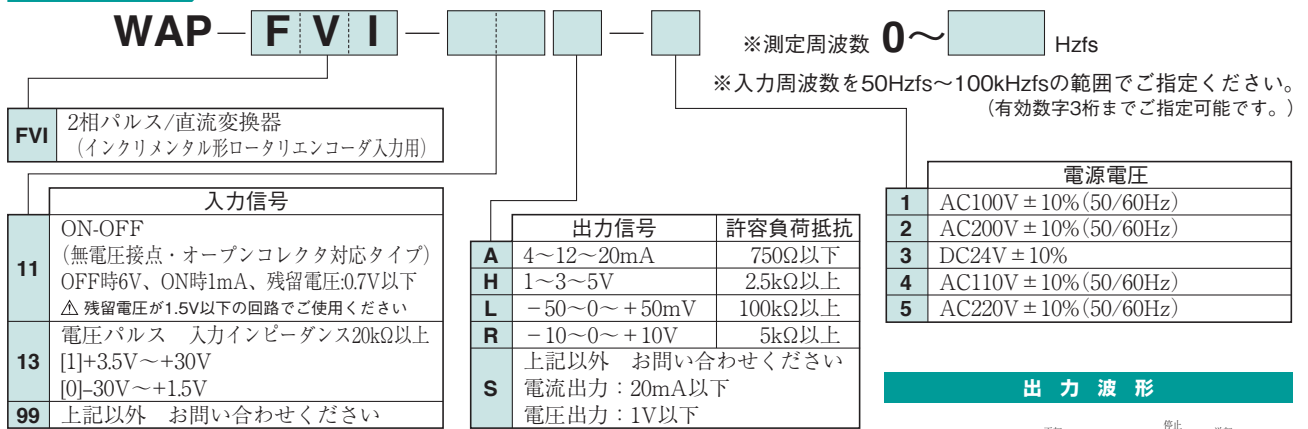
特長

- 回転速度と回転方向に対応したアナログ信号を出力
- 測定周波数100kHzまで対応可能
- 絶縁耐圧AC2000V
- エンコーダに電源(DC12V、50mA)を供給可能
- プラグイン形でDINレールにワンタッチ着脱可能

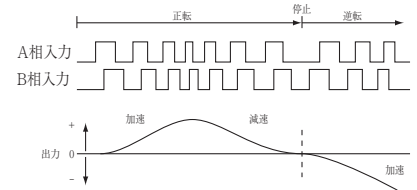
主な用途

- ローラーの回転速度と回転方向の監視
- モータ、ポンプの運転状態のチャートレコーダへの記録

型式



出力波形



仕様

入力信号	パルス周波数
出力信号	直流電流/電圧
測定周波数	50Hzfs~100kHzfs(2相90度位相差)
基準精度	±0.2%fs(23℃にて)
許容負荷抵抗	電流出力: 出力端子間の電圧降下15V以下 電圧出力: 負荷電流2mA以下 ※出力1Vfs未満は1μA以下
ゼロ・スパン調整範囲	±20%fs(多回転トリマ)
使用温湿度範囲	-5℃~+60℃ 90%RH以下(非結露)
温度特性	±0.015%fs/℃
絶縁抵抗	100MΩ以上(DC500V)
耐電圧	入力-出力-電源各端子間相互
	AC2000V 1分間
消費電力(電流)	入力-出力-電源各端子間相互
	約5VA(AC)、約180mA(DC)
センサ用電源	DC12V ±5%、Max. 50mA
外形寸法	97(H) × 51(W) × 126(D)mm
質量	約400g
構造	プラグイン(本体部とソケット部で構成)
構線部位	ベースソケットのM3.5セムスネジ部(締付トルク0.8N・m)
ケース色・材質	アイボリー色・耐熱性ABS樹脂(UL94V-0)
取付方法	DINレール取付または壁面取付
外形図	外形寸法図Ⅱ-1参照

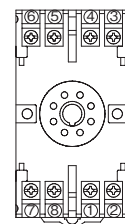
応答時間とシャットダウン周波数

測定周波数	応答時間*1	シャットダウン周波数*2
50~100Hzfs	約2秒	約2.5Hz
101~200Hzfs	約1秒	約5Hz
201~500Hzfs	約0.5秒	約10Hz
501Hz~100kHzfs	約0.2秒	約25Hz

*1 入力の0→100%変化時に出力が90%fsに達するまでの時間

*2 入力信号が定格に対して過小になると出力を強制的にゼロにする機能が働きはじめる周波数

端子配列



No.	記号	内容
1	OUTPUT	+
2		-
3	A-INPUT	A相入力信号
4	COMMON	コモン
5	B-INPUT	B相入力信号
6	SENSOR	センサ用電源
7	POWER	U(+)
8		V(-)

WSPシリーズ
 WSPAシリーズ
 WGPシリーズ
 WVPシリーズ
 WAPシリーズ
 TFシリーズ
 TZシリーズ
 TWシリーズ
 THシリーズ
 アクセサリ
 価格表
 アプリケーション
 索引